

サルビア

平成29年7月20日 第27号

夏休みに取り組んで欲しいこと

今日の終業式では、1学期中の頑張りを誉めるとともに、次のような内容で夏休み中に取り組んで欲しいことを話しました。どの子ども事故のない楽しい夏休みを過ごし、2学期の始業式には元気な姿を見せてくれることを期待します。



一つめは、「気持ちのよい挨拶をしよう」です。

赤堀東小学校には、明るい声で気持ちのよい挨拶する人がたくさんいます。夏休み中は、日頃なかなか会えない親せきの人に会ったり、地域の方とふれあったりする機会が増えます。そこで、いつでも、どこでも、だれとでも、気持ちのよい挨拶ができるようになって欲しいと思います。

「赤堀東の子は、よくあいさつができるね」と、地域の方から誉めていただけるようになったら最高だなあとと思います。

二つめは、「体力を高めよう」です。

夏休み中もプールで泳ぐことができます。休み中もそれぞれの目標に向かってチャレンジし続けながら、自分の体を鍛えてほしいと思います。2学期の運動会では、元気な姿を披露できるようにしましょう。



三つめは、「本をたくさん読もう」です。

7月11日から8月31日まで、「読書推進月間」として取り組んでいます。読んだ本は「読書通帳」に記録して心の貯金をたくさん増やしていきましょう。

【1学期終業式より】

伊勢崎 幸校長)の読書推進月間が11日始まり、図書委員会の5、6年生が全校児童350人に「夏休み中にたくさん本を読みましよう」と呼び掛けた。写真。



本を読んで「通帳」記録

赤堀東小で推進月間

伊勢崎赤堀東小(霜田美

筑井美唯子さん(6年)は「読書通帳をきっかけに本を好きになってほしい」と話した。霜田校長は「家庭でもたくさん読んで、心を豊かにしてもらえたら」と期待している。

平成29年7月12日 上毛新聞

図書集会の様子が掲載されました